

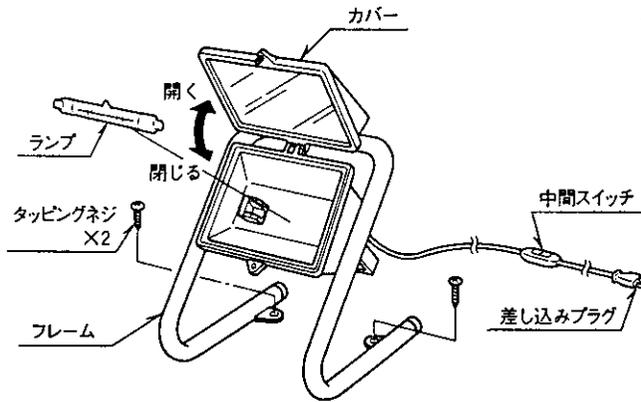
取扱説明書 白熱灯床置形器具

保存用

(この説明書は共通説明ですのでお買上げ商品と姿図が異なる場合があります。)

◎「この説明書は工事終了後、お客様にお渡し下さい。」
裏面もご覧になって正しくご使用下さい。 No. S493-A

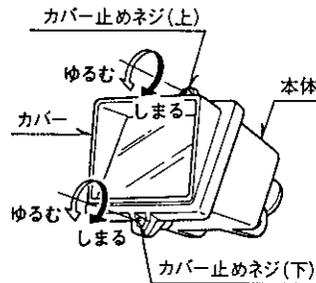
■各部の名称



■取付方法

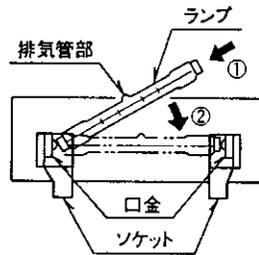
1. 安定した水平な場所へ本体を置いて下さい。
2. フレームをタッピングネジで固定して下さい。
3. 本体のカバー止めネジ(下)をゆるめ、カバーを開いて下さい。(図-1)参照
4. 付属ランプ又は、器具に指定されているランプをソケットへ確実に装着して下さい。(図-2)参照
※指定ランプは器具に表示されています。
指定以外のランプは絶対使用しないで下さい。
5. カバーを閉じカバー止めネジ(下)及びカバー止めネジ(上)で確実に締付けて下さい。(図-1)参照
6. 差し込みプラグをコンセントに差し込んで下さい。(図-3)参照
※この時コードを引張った状態にしないで余裕を持たせて下さい。
7. 中間スイッチで点灯(ON)させて下さい。
8. 照射角度を調節して下さい。

カバー取付方法(図-1)

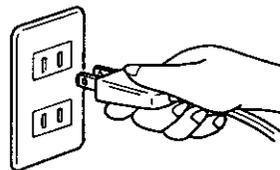


ランプ交換(図-2)

- (図-1)の方法に従ってカバーを開いて下さい。器具に指定されたランプをソケットへ確実に装着して下さい。装着後、左右にランプを動かし口金に接しているか確認して下さい。

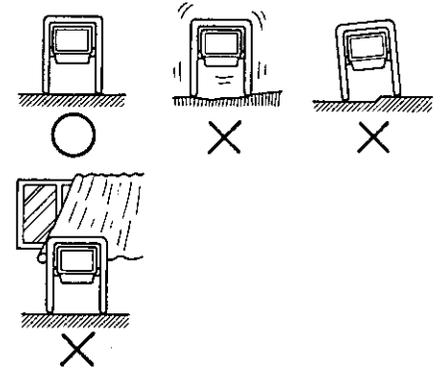


電源の接続方法(図-3)

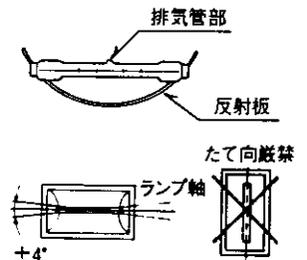


■ご注意とお願い

- ランプ交換の際、必ず電源を切ってから行って下さい。
- 点灯中・消灯直後はランプが高温ですのでご注意ください。
- 点灯したまま器具を持ち運ばないで下さい。
- 水平な場所以外や不安定な場所の状態での使用はやめて下さい。
※転倒や火災などの事故になります。
- 器具やランプにカーテンやふとん・衣類などのものを近づけないで下さい。
※カーテンやふとん・衣類などが燃え、火災などの事故になります。



- ランプ装着時、ランプの排気管部が上側になるように装着して下さい。
- ランプは、必ず地上面に対してランプ軸が(±4°まで)になるように装着して下さい。



■施工上の注意

- この器具は一般屋内用フロアスタンド照明器具です。
- しろうと工事は危険です。電気工事が必要な場合は、工事店・電器店にご依頼ください。
- 電源電圧(±6%以内)・周波数を確認の上、正しく使用して下さい。
器具銘板へ表示しております。
※器具の故障・異常・焼損の原因となります。
- 振動・衝撃や粉じん・腐食性可燃性ガスの影響を受ける場所には、使用できません。
※ランプの短寿命・器具故障・落下の原因となります。
- スプリンクラーなどの防火設備に器具やランプの熱が影響しないよう施工して下さい。
※防火設備に悪影響を与えることがあります。
- 高温・高湿の場所や水のかかる場所には使用しないで下さい。
※過熱・焼損・感電・漏電の原因となります。
- 器具の取付けは、正しい取付け方向以外ではご使用にならないで下さい。
※器具の過熱・変形・落下の原因となります。
- 器具に注意シールが貼られているものについては、その内容に従って下さい。
※器具の故障・異常の原因となります。
- 不安定な状態や場所でのご使用はしないで下さい。
※転倒・ランプ破損・火災などの事故になります。

このたびは、マックスレイ照明器具をお買い上げいただきありがとうございます。ご使用になる前に必ず本説明書よくお読みの上、正しくお使いください。

施工者様へのお願い

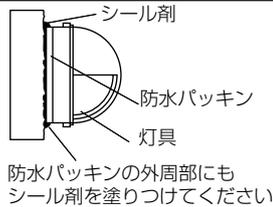
器具の取付け、電気工事は電気設備技術基準に従って、有資格者が行ってください。一般の方の工事は法律で禁止されています。工事終了後、この説明書は必ずお客様にお渡しください。

施工上のご注意

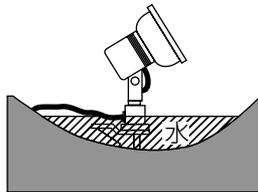
警告 誤って使用しますと、事故により使用者が重傷を負う可能性があります。

- 器具は下記の使用環境、条件では使用しないでください。
感電・火災・落下の原因となります。
 - ・周囲温度が常時 35℃以上の所
 - ・腐食性ガス・可燃性ガスの生じる所
 - ・振動・衝撃の激しい所
 - ・粉塵の多い所
 - ・防湿タイプでないものは、風呂場など湿気の多い(湿度 85%以上)の所

注意 直付け型器具を取付ける際は、器具と取付け面との間をシール剤で埋めてください。感電・漏電の原因となります。



禁止 水中照明用器具以外の器具を降雨時などに水の溜まるおそれのある場所で使用しないでください。感電・漏電の原因となります。



注意 器具の取付けは、重量に耐える所に施工説明にしたがい確実に行ってください。取付けに不備があると落下し、感電、けがの原因となります。

注意 器具の取付けに方向性がある場合は、本体表示及び、施工説明にしたがって正しい方向に取付けてください。指定方向以外の取付けを行うと、火災・感電・けがの原因となります。

禁止 この器具を改造しないでください。火災・感電の原因となります。

注意 誤って使用しますと、使用者が傷害を受けたり、物的損害が発生する可能性があります。

禁止 器具に表示された電源電圧の± 6%以外の電圧で使用しないでください。火災・感電の原因となることがあります。

注意 アース工事は、電気設備の技術基準にしたがって確実に行ってください。アースが不完全な場合は、感電の原因となることがあります。

図記号の意味



使用上のご注意

警告 誤って使用しますと、事故により重傷を負う可能性があります。

禁止 布や紙など、燃えやすいもので覆ったり、かぶせたりして使用しないでください。火災の原因となります。

禁止 この器具の換気穴などに、金属類や燃えやすいものなどを差し込まないでください。火災・感電の原因となります。

注意 ランプ交換の際には、本体表示にしたがって、指定されたランプを使用してください。指定以外のランプを使用すると、火災の原因となることがあります。

電源遮断 万一、煙が出たり、変な臭いがするなどの異常状態のまま使用すると、火災・感電の原因となります。すぐに電源スイッチを切り、差し込みプラグをコンセントから抜いてください。異常がおさまったことを確認して電気店に修理をご依頼下さい。

注意 誤って使用しますと、傷害を受けたり、物的損害が発生する可能性があります。

禁止 ランプ交換やお手入れの際は、電源を切って、しばらくしてから行ってください。消灯直後にランプやその周辺を触ると、やけどの原因となります。

お願い

注意 照明器具の取り替え時期の目安は、通常のご使用状態においては約 8 年～ 10 年です。安全に使用するため、5 年に 1 回程度の器具点検及び、6 ヶ月に 1 回程度の清掃を行うようお願いいたします。長期間の使用・過酷な使用の場合、火災、漏電、落下、焼損の原因となることがあります。

注意 汚れを落とす場合は、石鹼水にひたした、柔らかい布をよく絞ってふきとり、乾いた布で仕上げてください。シンナー、ベンジンなどの揮発性のものでふいたり、殺虫剤をかけたりしないでください。変色・変質の原因となります。

お問い合わせ

お問い合わせは器具に貼り付けてある銘板で品番をご確認の上、下記の支店・営業所までお問い合わせください。



東京 03-3791-2711
大阪 06-6967-0123
名古屋 052-252-9556
福岡 092-431-7824